

2006年2月23日

報道関係各位

株式会社ラック

**「ネットワークセキュリティ動向」エグゼクティブレポート  
～データ分析からみるセキュリティトレンド～  
ラックホームページより、ダウンロード提供開始**

情報セキュリティソリューション分野でのリーディングカンパニー、株式会社ラック(本社:東京都港区、代表取締役:三輪信雄、以下ラック)は、このたびラックホームページ(<http://www.lac.co.jp/>)より、2005年の日本国内セキュリティ脅威動向を総括し、2006年のセキュリティ動向を展望するレポート、「**ネットワークセキュリティ動向」エグゼクティブレポート ～データ分析からみるセキュリティトレンド～**(以下、本レポート)の無償ダウンロード提供を2006年2月23日より、開始いたします。

今日、ネットワークを悪用した「サイバー犯罪」が急増しており、中でも一般利用者が事件や事故の被害者になるケースが増加しています。ラックではネットワークの利便性を享受しつつ、インターネット犯罪に巻き込まれないためには、ネット利用の危険性・適切なセキュリティ対策の理解を広く世間一般に普及していくことが必要と考え、今回のレポートの発表に至りました。

本レポートは、2006年1月にラックから発行した「サイバー攻撃脅威分析レポート2005年度版」を始めとし、ラックの各種セキュリティ対策サービスによるデータに基づき総括したものです。2005年に発生したセキュリティ事件・事故について解説するとともに2005年度の各種データから見る傾向分析と最新の情報セキュリティの動向や今後注意すべき点をあげ、それらに対処するために推奨される対策をご紹介します。

ラックは、情報セキュリティに関わるノウハウや技術力を社会への貢献に役立てるべく、今後とも活動してまいります。

本レポートの内容や数値は、2005年1月1日から2005年12月31日の間に、コンピュータセキュリティ研究所の調査・研究結果および、Japan Security Operation Center(JSOC)にて収集された「個人情報119(セキュリティインシデント緊急対応サービス)」、「ホームページ情報漏えい診断サービス」、「JSOCセキュリティ監視サービス」などの実績をもとに記載しています。

## 「ネットワークセキュリティ動向」エグゼクティブレポート ダウンロードサービス詳細

【PDF 冊子概要】

タイトル:「ネットワークセキュリティ動向」 エグゼクティブレポート ~データ分析からみるセキュリティトレンド~

発行・配布:株式会社ラック コンピュータセキュリティ研究所

【冊子目次】

はじめに

1. サマリー
2. 2005年のキーワード
3. 2006年の傾向予測
4. 対策・注意点

【ダウンロード URL】

[http://www.lac.co.jp/news/pdf/20060223lac\\_report.pdf](http://www.lac.co.jp/news/pdf/20060223lac_report.pdf)

### 株式会社ラックについて

株式会社ラックは、いち早くネットワーク社会の到来を予測して 1986 年 9 月 3 日に設立されました。ネットワークセキュリティソリューション分野でのリーディングカンパニーとして、「CSL」(コンピュータセキュリティ研究所)にてセキュリティに関する情報を日々、蓄積・分析・検証を行い、JSOC にて顧客システムの 24 時間 365 日のセキュリティ監視・分析を行っています。また、先進のセキュリティテクノロジーを、セキュアネットサービス事業とシステムインテグレーション事業が提供するサービスに付加して、官公庁・企業・団体等の顧客にセキュリティソリューションサービスを提供しています。

### 本件に関する報道関係お問合せ

株式会社ラック

管理本部 広報室

綱川 浩一

TEL: 03-5537-2600 FAX: 03 -5537-2609

E-Mail: [pr@lac.co.jp](mailto:pr@lac.co.jp)

URL: <http://www.lac.co.jp/>